

# あいさつ運動の好事例

岡山県健康の森学園支援学校

(児童生徒数 48名 教職員数 72名)

元気よく、気持ちのよいあいさつをしよう！

～ 高等部生徒会の取組 ～

## アピールポイント

- 毎月10日をはさんだ1週間を『あいさつ週間』に設定し、県教育委員会の「県下一斉あいさつ運動」の旗を玄関や食堂前、図書コーナーなどに立てて、啓発に努めています。
- 高等部の生徒会を中心に、登校時の児童生徒に向けての‘あいさつ運動’を実施しています。

## 実際の様子



## 取組の概要

### ■児童生徒の実態

知的障害を対象とした特別支援学校です。児童生徒は、広大な自然に恵まれた環境と施設との一体的な運営の中で、将来の自立と社会参加に向けて学習に取り組んでいます。

### ■活動内容

毎月10日をはさんだ1週間を『あいさつ週間』に設定し、小学部の児童会、中・高等部の生徒会で分担して、「県下一斉あいさつ運動」の旗を玄関や食堂前、図書コーナーなどに立てて、あいさつの啓発に努めています。

また、あいさつ週間に高等部の生徒会を中心に、登校時の児童生徒に向けて、【気持ちのよいあいさつ】を目標に、廊下等での‘あいさつ運動’を実施しています。

### ■取組の参加メンバー

小学部児童会、中・高等部生徒会を中心に活動しています。

‘あいさつ運動’については、高等部の生徒会が中心となって実施しています。

### ■成果・効果

あいさつをすることで、元気よく一日のスタートを切ることができます。さらに、あいさつ運動をしていくことで、大きな声であいさつができるようになりました。また、寄宿舎から登校する小学部・中学部・高等部の児童生徒の前であいさつをすることで、高等部生徒会としての自覚を高めることができます。